
メ〜テレが4月から災害報道への取り組みを強化

①新報道ヘリコプターを導入

②在名民放初 テレビへの「災害・避難情報の自動表示」を開始

メ〜テレ（名古屋テレビ放送）は、2023年4月より、災害報道の強化に向けた2つの取り組みを行います。一つは、メ〜テレとして18年ぶりとなる「新しい報道ヘリコプター」の導入、もう一つは在名民放で初となる「災害・避難情報の自動表示」の開始です。

メ〜テレは今後も、地域に根差すローカル放送局として、災害などが起きた際に正しい情報を迅速かつ正確に伝えることで、視聴者の安全・安心につなげるよう、取り組んでいきます。

①新報道ヘリコプターの導入



新報道ヘリコプター AW169

●概要

- ・機体：中型機 AW169（伊レオナルド社製） 機体番号 JA06LX
- ・運航、整備：株式会社朝日新聞社 航空部
- ・拠点：名古屋空港内

●特長

◆長時間・長距離フライトが可能

- ・現行の機体に対し放送機材を200kg以上軽量化。
- ・最高時速は196km/h→253km/h。通常取材（カメラマン1人）の場合、飛行時間は2時間15分→3時間程度、飛行距離は640km→740kmにそれぞれ向上。

◆空撮能力の大幅な強化

- ・最新の防振カメラ（4K対応）を新搭載。最大184倍相当のズームが可能（現行機は84倍）。現状よりも離れた位置から撮影が可能に。
- ・AIを用いた画像鮮明化装置を新搭載。悪条件下（暗所、霧等）でも鮮明に映像を自動補正。

②災害・避難情報の自動表示の開始



自動表示画面のイメージ

●概要

◆自分が住む地域の災害・避難情報がテレビに自動表示

- ・視聴者が住む地域に「特別警報」や「避難情報」などの災害・避難情報が出た際、テレビ画面にその人の自治体に出ている情報が、自動的に表示される。
- ・視聴者がテレビに登録した郵便番号に応じて、当該の自治体の情報だけを表示する仕組み。

◆リモコン操作でさらに詳しい情報を見ることが可能

- ・リモコンの赤ボタン操作により、データ放送からより詳しい情報を見ることが可能。
- ・青ボタンで表示を消すこともできるが、新たな情報が出た際には再び自動表示される。
- ・緑ボタンで自動表示させない設定を行うことが可能。

●自動表示の対象

◆自動表示の対象は、警戒レベル4、レベル5以下の情報

特別警報

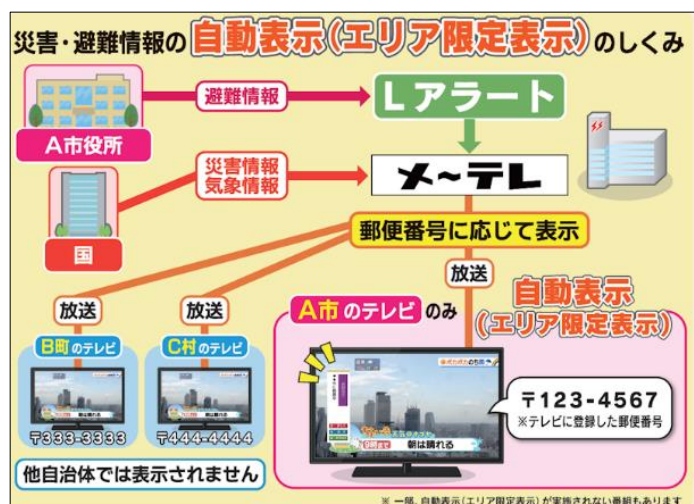
大雨・大雪・暴風・暴風雪・
波浪・高潮（レベル5相当）

避難に関する情報

緊急安全確保（レベル5）
避難指示（レベル4）

指定河川洪水予報

氾濫発生情報（レベル5相当）
氾濫危険情報（レベル4相当）



以上